



交通安全教室



5月8日（木）、2・3校時に交通安全教室が行われました。

まず、体育館で交通安全について係の先生や猪苗代警察署の警察官の方から説明を聞き、横断歩道の渡り方の模擬体験を行いました。その後、2グループに分かれて活動しました。

横断歩道コースは、県道7号線を緑の村入口まで歩いて行き、交差点での安全な横断歩道の渡り方について学習しました。交通量の多い道路でしたが、歩道の歩き方や交差点での信号の見方、渡り方を実際に体験して、安全な道路の歩き方を確認しました。

踏切方面コースは、県道7号線から最寄りの踏切まで歩いて行き、実際に電車が通過する場面での安全な踏切の渡り方について体験しました。

学校に戻ってから終了式を行い、警察官の方からの講評の中で、「横断歩道を渡っている際にも、周りをよく見ることが大切。」とのお話がありました。交通安全について普段から自分や周りの人の「命を守る」ことの大切さを考えることができました。

